# 書 写 の 庵　2026･11 月号

立正法道会機関紙『書写の庵(いおり)』
発行日／2026 年 11 月 1 日（月1回発行）

(今月の行事予定)

| 日 | 曜 | 法 座 行 事 | 各 地 方 行 事 | 時　刻 | 場　所 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 日 | 奉 仕 作 業 | | 午前９時～ | 本部講堂 |
| 8 | 日 | 奉 仕 作 業 | | 午前９時～ | 本部講堂 |
| 11 | 水 | 恩師月御命日（11 番読誦）<br>富井支部長供養（13 番読誦） | | 午後７時 30 分～ | 本部講堂 |
| 13 | 金 | 富井支部長月御命日 | | - | - |
| 14 | 土 | 出 雲 参 拝 | | 午前６時出発 | 本部講堂 |
| 15 | 日 | 御本部法座日(青経巻読誦)<br><経巻導師　村上　恵一><br>奉 仕 作 業 | （打ち合わせ会） | 午前９時～ | 本部講堂 |
| 22 | 日 | 恩師奥様月御命日経巻供養<br>（22 番、23 番読誦）<br>奉 仕 作 業 | | 午前８時 30 分～ | 本部講堂 |
| 29 | 日 | 奉 仕 作 業 | | 午前９時～ | 本部講堂 |

●恩師御法話　S32.11.08

汚れし心身を持つ我如きにも神仏は御指導下さる。神仏の慈愛は底が知れない。
先祖供養させ戴く事によって神仏が親代わりになって下さる。信解の厚き人であれば守護神の言われる事を、少なくとも実行している。自分を磨く為のお経であり、自分の魂が濁っておってはお経を上げても通じない。一心に真心込めてお経を上げれば、必ず神仏の加護はある。あなた方にはもっともっと信解を作ってもらいたい。信解を作らなければ神仏の慈悲が解るものではない。

●お知らせ

① 出雲参拝 11 月 14 日（土）午前 6 時本部出発
　参拝予定の方は、5 時 45 分までにご参集いただきますようお願いします。

② 15 日（日）法座経巻の後、奉仕作業の予定になっています。参加の方は宜しくお願いします。

③ 22 日（日）の夜の口座はありません。当日 22 日(日)午前 8 時 30 分より経巻読誦の御手配を賜ります。ご注意下さい。その後、ご奉仕のお手配を賜ります。
　※本年の書写山もみじまつりが、令和 8 年 11 月 21 日（金曜日）から 11 月 23 日（日曜日）の 3 日間　午前 10 時から午後 8 時まで、文化財の特別公開は午前 10 時から午後 4 時まで、紅葉のライトアップは午後 5 時から午後 8 時まで実施されます。
　本年度は 22 日(日)のご奉仕日に重なります。
　奉仕に来られる方は、通常より人の歩き、交通量が多く見込まれますから、十分に注意して頂きますようお願いします。

④ しめ縄作りの奉仕作業が 12 月初旬まで継続するため、一人でも多くの御奉仕作業の参加を宜しくお願い致します。

■本年も余すところ 2 カ月となってきましたが、この月も日々しっかりと神仏にすがらせ頂きながら、精進と変え行く日暮らしの御手配を賜らせ戴きましょう。
　今後も様々な情報を発信していきます。次号は 12 月 1 日発行予定です。